

第28回



日本遺産「尾道の鶴成文化財」の浄土寺  
本堂及び境内地多宝塔等は、中世の  
伽藍の残り浄土寺山に保存されて、  
尾道の一部を形成しています。

尾道港開港850周年記念 / 広島文化賞受賞

# 尾道新能

能  
羽衣

狂言  
伯母ケ酒他

2019年  
5月11日(土)  
浄土寺・阿弥陀堂  
雨天時決行

開場 午後5時 開演 午後6時  
終演 午後8時頃

**入場料**  
大人 前売り3,000円・当日3,500円  
大学生 1,000円(当日券・前売り券共)  
高校生以下無料

**チケット販売場所**  
尾道観光協会(千光寺ロープウェイ乗り場)、因島観光協会、尾道観光協会  
瀬戸田案内所、尾道駅観光案内所、啓文社各店舗、藤原茶舗(一番街)、中屋  
本舗・本支店、天満屋福山店4階プレイガイド、大本山 浄土寺  
【広島市内など】 福屋広島駅前店チケットサロン、福屋八丁堀店プレイガイド、  
エディオン広島本店プレイガイド、MEDELL

**お問合せ**  
080-6344-3360  
(尾道新能実行委員会 報治川まで)  
ホームページからもチケットをご購入頂けます。  
<http://ermjp.com/noh>  
**尾道新能** **Q検索**

【主催】尾道足利氏ゆかりの会・尾道新能実行委員会  
【後援】広島県・広島県教育委員会・尾道市・尾道市教育委員会・尾道商工会議所・(一社)尾道観光協会・尾道市文化協会・尾道新聞社・(株)ちゅピCOMおのみち・尾道エフエム放送・エフエムふくやま  
写真制作：新屋進/デザイン監修：村上宏治・麻生祥代/デザイン：小川多恵子



# 尾道薪能番組

六時

あいさつ

仕舞

竹生島  
吉田 学史

橋本 光史

話

能「羽衣」への誘い

吉田 潔司

狂言

伯母ケ酒

茂山忠三郎

山口 耕道

仕舞

嵐山  
吉田 潔司

浦部 幸裕

火入式

羽

和合之舞  
衣  
吉田 篤史  
福王 知登

石井 保彦

井上 敬介

橋本 光史

浦部 幸裕

勝部 延和

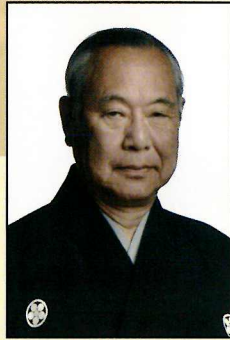
附祝言  
終了 八時頃

## 【能「羽衣」あらすじ】

白龍という漁夫(ワキ)が、三保の松原の松に美しい衣がかかっているの、取って帰ろうとする。そこへ天人(シテ)が現れ、私の衣だから返して下さいと言う。断ると、それがないと天に帰れないと嘆く。哀れに思い白龍は、天人の舞楽を見せてもらう事を条件に衣を返す。天人は衣を着て、舞を舞い、やがて富士の山より高く、空の彼方へと消え失せる。

### 吉田 潔司

シテ方 観世流準職分  
重要無形文化財保持者 (総合認定)  
1942 (昭和17) 年生まれ



- ・幼少より京都にて故井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砦・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。
- ・平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・尾道・福山・鞆に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

### 吉田 篤史

シテ方 観世流準職分  
重要無形文化財保持者 (総合認定)  
1974 (昭和49) 年生まれ



- ・幼少より京都にて故井上嘉介師、井上裕久師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。
- ・平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、3代目吉田嘉謡社社主として、京都各所・岐阜各所・東京・名古屋・大阪・福山・広島・尾道に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。
- ・平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

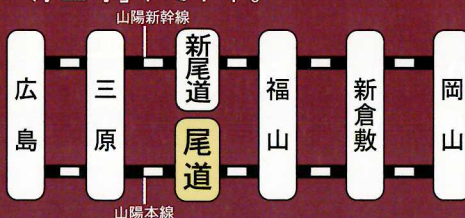
吉田後援会ホームページ

<http://www.hana-no-noh.com/>



真言宗泉涌寺派大本山 浄土寺 (尾道市東久保町20-28) JR尾道駅よりバスで約6分  
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「浄土寺」下で下車。



広島市内よりバスツアーもごさいます。詳しくは、**082-836-5780** (MEDELL アクア店) にお問い合わせ下さい。